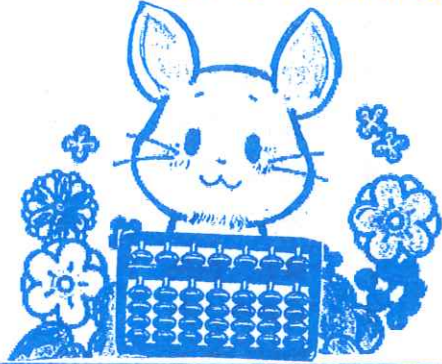


どの子も「珠算式あんざん」のできる子に!

創立70年大阪山本速算会



# まぼろ

発行：大阪山本速算会事務局(大西信二)  
大阪府守口市大久保町5-7-9

## たま 珠イメージで計算・・・ソロバン学習 暗算能力を大きく伸ばす珠算式あんざん

そろばん学習から暗算力が養われ、そろばんを使わないで、頭に珠をイメージして指を動かして計算します。

そろばん教室では、暗算力を高めるために、読上暗算・見取暗算・乗暗算・除暗算・伝票暗算やフラッシュ暗算を練習することによって、暗算力を大きく伸ばします。どの暗算種目も珠イメージで計算し、暗算能力を大きく高めます。さらに、暗算の繰り返し、繰り返しの反復練習により、頭に珠イメージが自然と定着します。頭に珠イメージが定着すると、指を使わずに珠のイメージで計算できるようになります。

珠イメージの暗算も繰り返しの反復練習により、驚異的な暗算能力を養成することができます。珠イメージで計算ができるようになると、暗算の幅も広くなり、文章問題も算式を頭にイメージして計算できるようになり、スピーデに、答えのみを求めることもできます。

珠イメージで応用問題を計算すると、まず、答えを先に求めて、後から式を書き出し、検算をすることもできるようになります。入学試験や入社試験など、高得点で他者と競うには有利な計算能力であり、最良の計算方法と言えます。

### 段位認定試験

試験日時：2月13日(日)  
守口門真商工会議所

### 123級珠算検定試験

試験日時：2月12日(土)  
大阪山本速算会

### 冬休みのお知らせ

十二月二十九日(水)から  
一月五日(水)まで  
一月六日(木)から授業開始  
※月会費等平日午後八時以降納入となります

### そろばんはじき初め

各教室で一月の開始日に行い、各授業時間中に実施。

### 一月度の新入生

入学日\*一月六日~十三日  
入学資格\*  
一、年長児から  
二、学習意欲のある方

### 4級~9級珠算検定試験・準1級~準3級珠算検定試験

暗算1級~6級検定試験

試験日時：2月12日(土) 試験場：大阪山本速算会



### 【教育ひとくちメモ】

### 人、それぞれの個性を伸ばしましょう。



「他の友達はどうしているの」と、自分のしたいことを言い出した子供に向かって、親は、こういう言葉で問うことはありませんか。

まわりの子どもたちから浮きあがり目立たせたくないと、子供のためを思い、「平均的がよい」という考えから出る言葉ではないでしょうか。

あの作家は、私たちがおしなべて、周囲と同じであることを求め、評価しそれで安心することに警鐘を鳴らしています。

『周囲から飛び出さず、同じであることを「普通だ」とし、普通であることが慎ましいと考えがちになります。しかし、それは個性的な考えをつぶすだけでなく、まわりと同じ考え方をしない人たちにとっては、無理に同じ考えであるよう強制することにもなり得る。』と、語っておられます。

まわりのみならずと協調していくことは大切なことです。しかし、人間は、人それぞれ、いろいろな考えを持っているものです。人それぞれの個性を伸ばすことも大切なことなのです。自分で考え、周囲とも相談して、決定することに対して、まわりはそれを認めていくことも大事な視点です。

## ソロバクイズ No.685

1から9までの数を使って式を完成する問題を小町算といいます。

□に「+」「-」をいれて小町算を完成させてください。

問題  $123□4□5□67□89=100$

わかった人は1月10日までに提出してください

級・段
なまえ

### 日本商工会議所 珠算能力検定試験

一級・二級・三級  
四級・五級・六級  
二月十二日(土)

◎試験場・当教室

### 珠算段位認定試験

二月十三日(日)  
◎試験場・会議所

### 暗算検定試験

一級・二級・三級  
四級・五級・六級  
二月十二日(土)

◎試験場・当教室

申込み・十二月十七日迄



### かけあんざん学習③ 基礎問題

「あんざんカード」

#### 2けた×1けたの暗算③

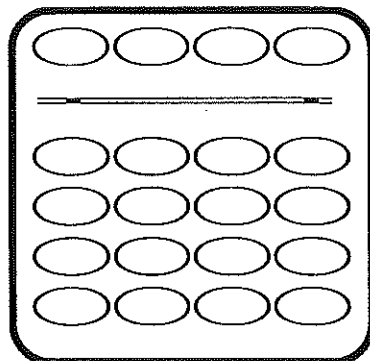
そろばん珠の写像を浮かべて計算します

あんざんカードの上で指つきして計算しましょう。

A法(実×法) 実数 法数

例:  $26 \times 4 =$

- ①
- ②



↑ : 指つき

①  $2 \times 4 = 8$

②  $6 \times 4 = 24$

③ 答え 104



「あんざんカード」で1の位に指つきして、正しく計算しましょう。

お父さん・お母さんも一緒に、珠算式暗算を!

例題のように「あんざんカード」で指を動かして計算しましょう。

練習問題(14)

1	$17 \times 6 =$	6	$16 \times 9 =$
2	$26 \times 4 =$	7	$18 \times 4 =$
3	$19 \times 8 =$	8	$26 \times 4 =$
4	$28 \times 4 =$	9	$14 \times 8 =$
5	$38 \times 3 =$	10	$25 \times 4 =$

6ページの「加減算あんざん学習問題③の解答」

- ①4 ②8 ③7 ④3 ⑤8 ⑥9 ⑦4 ⑧2  
⑨7 ⑩5 ⑪11 ⑫13 ⑬12 ⑭12 ⑮10

### 加減算あんざん学習④

(あんざんカード)

#### 10の補数問題

頭に浮かぶ珠のイメージを描いて・・・

「あんざんカード」で ゆび を動かして計算します。  
絶対に筆算で計算しないように注意して指の動きをチェックして珠算式暗算で計算しましょう。

お父さん・お母さんも一緒に、珠算式暗算を!

例題  $9 + 2 - 3 =$  答え 8

いっさん  
一算、一算、珠の動きに集中して計算しましょう。

「あんざんカード」で指を動かして学習しましょう。



1	2	3	4	5
6	7	4	9	2
5	3	8	2	9
-7	-2	-5	-8	-3
ひく7は10ひいて 3をたす	ひく2は10ひいて 8をたす	ひく5は10ひいて 5をたす	ひく8は10ひいて 2をたす	ひく3は10ひいて 7をたす
6	7	8	9	10
6	9	3	8	3
4	/	8	3	9
-1	-6	-9	-4	-7
ひく1は10ひいて 9をたす	ひく6は10ひいて 4をたす	ひく9は10ひいて 1をたす	ひく4は10ひいて 6をたす	
11	12	13	14	15
7	3	8	6	9
-4	9	3	9	6
6	-4	-4	-7	-8
2	5	5	4	3
答え				

3ページの「加減算あんざん学習問題③の解答」

- ①102 ②104 ③152 ④112 ⑤114  
⑥144 ⑦72 ⑧104 ⑨112 ⑩100

## 嘗ての保護者からの伝言



**Q** 私は嘗て教室に娘二人を通わせていただいていた娘の母です。珠算1級に合格していただき、現在は二人とも結婚して、その孫も5人もでき、主婦をしながら職場に正社員として勤務しています。当時 先生から「珠算1級に合格していれば・・・」というお言葉で二人の娘を大学に進学をさせず、高校卒業と同時に会社に就職させました。娘達はそろばん1級合格により得た計算力・処理能力を発揮してそれぞれの家庭と企業に励んでくれています。有り難うございました。私が毎日新聞の「教育の森」で発表した原稿のコピーをお送りします。

(珠算1級・暗算1級合格の二人の娘の母親)

**A** ○○さんの二人の娘さんは小学校から当教室に通われ、お二人とも誠実な方で、こつこつと励まれ、中学1年生の頃に日商珠算検定1級に合格されました。一つずつの目標をめざしてその目標を達成され、さらに段位をめざされていました。お母さんの○○さんは毎日新聞が家庭での「学力」対策について応募に際し、小学生を持つ家庭の実践の提言をなされる等、子どもの教育にはご熱心な方です。当時の毎日新聞の原稿を以下紹介します。

<p>毎日新聞「教育の森」から抜粋</p> <p>「学力」向上 何が必要か</p> <p>「好きな道」と励まして」</p> <p>大阪府守口市の山下由利子さん(50)は「昔から算数と手芸が好きでした。今、母の教育を考えると、好きなことをいつも褒めていくくれることに気付く」と振り返る。</p> <p>その好きな道を仕事にし、洋裁教室の講師をしている。娘二人は高校を卒業して働いているが、自らの体験を子どもの教育にも生かした。「二人の娘は算数が好きで、ともにそろばん教室に通わせました、それが今に生きている。人ともそろばん」級に合格し、商業高校に進んで、会社の事</p>	<p>務の仕事に就きました。自分で働いて生きていく子どもにしたかった。」</p> <p>山下さんが親として実感するのは「いつも(子どもの)心が幸せかどうか、好きなことを見つけてあげられるかどうか」だという。</p> <p>「でも意外に簡単なことかもしれない。誰にでも好きなことや好きな時間はあるのだから」と結んでいる。</p> <p>子どものやる気を引き出したり好きなことを見つけて応援することは、家庭でも十分できる。</p>
--	---